

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52・53・54	玄関などの空間の使い方(環境整備について)のご指摘を受ける。玄関やベランダなどのお客様を受け入れるための心地良い空間作りが出来ていない。	心地よい空間作りを目指し、四季折々の玄関を作ります。他の空間も(ベランダ)見つけて良い物を作ります。	他の事業所を見学させていただき、空間の使い方や、玄関周りの整備やベランダの憩いの空間などどのようにされているか学ばせていただく、そして、自施設での環境をいいものにしていき、気持ちの良い環境を作って行きたい。環境委員会を発足する。	6ヶ月
2	18・19・26	担当制をとっているのに、異動等があると、後者に引継ぎが上手くいかないケースがある。また、家族様からの声でも担当が代わると不安に思われている事がある。	担当が入れ替わっても誰もが同じケアを出来るようになる。	各個人の個別のマニュアル作りをし誰が見ても把握できるように担当が代わっても同じ質のケアをしていけるようにする。職員を1階2階経験させる。	12ヶ月
3	30・31	薬管理等、かかりつけ医との連携が上手くいっていない。	薬事故0 主治医との連携ミスをなくす。	薬の服薬管理マニュアルの作成。しっかりと主治医とのやり取りや薬局とのやり取りの記録を残していく。	6ヶ月
4	2・3・4・5	地域との関わりを増やしていく。	地域が自施設に求めているものや、また、不満や良いと思っていることなどを知りニーズに答えられる施設を目指します。	買い物など地域に根ざしたところに出向き、ほおずき福崎との関係を築いていく。地域にアンケートを出してみる。(福祉車両についてなど)相談窓口の開口(介護保険についてや認知症について相談できる施設に)	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。